

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和4年1月14日)

開催日及び場所		令和3年12月9日(木) 中会議室		
委員		藤枝 智昭 (ジャーナリスト) 中村 道子 (公認会計士) 中田 勝也 (弁護士)		
審議対象期間		令和3年1月1日～令和3年6月30日		
審議対象案件		47件 うち、1者応札案件 19件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
抽出案件		7件 うち、1者応札案件 6件 (抽出率 14.9%) (抽出率 31.6%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0.0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			工事希望型競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	物品 役務	一般競争	6件 うち、1者応札案件 6件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	公募型プロポーザル	0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
簡易公募型プロポーザル			0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
標準型プロポーザル			0件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
その他の随意契約	1件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件			
(特記事項)				

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	(詳細に記述すること。) 別紙議事録のとおり	(詳細に記述すること。) 別紙議事録のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	特になし	

事務局：農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター総務課

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答等
<p>○電話交換機システム保守等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話交換機はどここの製品か。 ・保守業務は、A社しか行えないというものではないということか。 ・過去の落札業者はどこか。 ・部品の供給などは、A社にしかできないものなのか。 ・業務内容にリモートアクセスによる故障の切り分けとあるが、これはどういった内容か。 ・A社が過去から独占してきたものと考えますが、A社以外の参入は難しいのか。 ・何らかの応札業者を増やす努力はしているか。 ・契約書に再請負承認申請書があるが、再請負はあるのか。 ・1者応札が続いているという認識で正しいか。他社が入ってきたことはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・A社の製品である。 ・A社でなくても行える業務である。 ・過去においてもA社が落札している。 ・A社以外でも可能と思われるが、A社が構築した機械であるので、内容がわかっているのはA社と思われる。 ・故障があった場合、事業者が遠隔により故障の原因を追究するという内容になる。 ・保守内容は、A社が熟知しているとは思いますが、保守自体は、技術があればA社以外でも業務を行えると考えている。 ・入札公告について、他の機関へ依頼して掲示いただいたり、Webページへ掲載するなど広く公示した。 ・再請負はない。様式として入っているだけである。 ・平成30年度に、B社が応札している。その際もA社が落札している。

意見・質問	回答等
<p>・公告が2月4日に行われ、入札が3月12日である。業務開始まで実質3週間程度しかなく、事業者はそれまでに人員や部材等を急いで用意しなくてはならない。</p> <p>状況を変えようとするなら、配慮があるべきである。入札を年内に行うなど、公告も毎年のものであれば半年前でもいい。</p> <p>過去に応札した事業者があったので、現在でも業務を行える事業者はあると思われる。次年度以降、他社も参入できるよう改善いただきたい。</p> <p>○筑波産学連携支援センター研修生宿泊施設管理運営業務</p> <p>・本業務は、ずっとこの事業者が請け負っているのか。</p> <p>・競争参加資格に、「宿泊施設のフロント業務について宿泊室数100室以上の施設において過去5年間に2年以上の実績を有すること。」とあり、かなりハードルが高いと思われるが、この条件はどういった理由か。</p> <p>・外国人支援業務として、病状を説明する日本語文書の作成や、そうした通訳的な人材確保は、確かに外国人研修生が多いという事情があるが、別にこの事業者に科さなくても通訳人材は別に確保できるのではないか。ハードルとして高いと感じる。</p> <p>・発注者側の安心感を担保するためワンパッケージにするという条件と思えるが、参入のハードルが高いと事業者が非常に限定されるため、参入のしやすい条件を検討いただきたい。</p>	<p>・そのように検討したい。</p> <p>・少なくとも、過去10年くらいは同一事業者である。</p> <p>・フロントの対応、宿泊を管理するシステム等の使用の必要があり、条件の緩和等も検討したところだが、本条件がなければ運営に支障をきたすと判断し、継続しているところである。</p> <p>・個別の事業者に分けて発注するとなると煩雑になり、調整作業が生じることになる。清掃も分割するという方法もあるかもしれないが、宿泊する利用者にとってサービスは一体として受けるものであるため、スムーズな連絡調整という面も含め、パッケージとして発注することが望ましいと認識している。</p> <p>・検討したい。</p>

意見・質問	回答等
<p>・入札公告するにあたり、昨年度以前の利用実績を示されているが、減少傾向にある。特に昨年度は年間と通してかなり少ない。契約金額に影響は出るのか。新型コロナの影響で先は見えない部分もあると思われるが、結果論として必要のない業務も出てくるのではないかという懸念がある。</p> <p>・それらを踏まえ、次年度以降、業務内容が修正されたりするのか。</p> <p>・他の事業者が参入しやすいよう、現状と違うところは反映して、わかりやすく示すようお願いします。</p> <p>・公告期間が短く、公告時期も遅いが、前回と変わっていないのか。</p> <p>・再委託はあるか。</p> <p>・この事業者が受けてから10年以上となるということは、現場のフロント業務、外国人に対する通訳業務などに携わっている方は、固定メンバーとなるのか。</p> <p>・まるまる事業者を入れ替えるというのは、事業者側にとっても負担は大きいと思うが、現場で働く方は変えずに運営主体だけ変えるという方法も考えられるのではないか。現場の方の雇用をどう守るかということが、今の社会において重要になっている。検討の余地はあるのではないか。</p>	<p>・利用者から料金をいただいて運営しているわけだが、利用者数の減少により収入が減り運営が厳しくなっている。節約できるところは節約しているが、消毒など今までの何倍もしなければならなかったりと、業務は増えているのが現実である。支出を減らすよう努力を続けていく。</p> <p>・さほど変更はないと思うが、個室の清掃の頻度等、多少変更はあり得る。不用な業務は減らしつつ、維持管理はしっかりできるよう対応したい。</p> <p>・わかりやすく示すようにしたい。</p> <p>・コロナ渦における対策などの検討の時間もあり、結果的にこの時期となっている。</p> <p>・ありません。</p> <p>・そうです。ただし、事業者側の（人材確保の）話になると思うが、細かい入れ替わりはある。</p> <p>・そのような方法が、この業務に反映できるものなのかわからないが、検討材料としたい。</p>

意見・質問	回答等
<p>○農学文献情報データベース分析・入力業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業者の落札がずっと続いているのか。 ・この業務が可能な事業者は、過去の他の事業者を含め2社だけということか。 ・落札金額の1件当たり単価が、業務の割に安いような気がするが。 ・業務内容に「採録基準に従い論文を選定」とあり17分野あるが、選定や分析はどのような方が行うのか。 ・応札者の条件に、「本業務と同等もしくはそれ以上の英文論文の主題分析及び専門用語抽出業務の請け負う技術がありそれを示す事ができること。」とあるが、どのように示してもらっているのか。論文を選定する技術力を示す書面、証明書等とは、こういった内容のものか。 ・かなり難しい業務内容と言える。そのため、過去、他には1社しか応札がなかったということか。 ・この業務はいつからあるのか。 ・この単価は、平成28年頃から変わらないのか。 ・年間の論文件数の年間4,500件は、変わっていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に他の事業者（1社）が応札したことはある。 ・応札が2社あったことがあるということであり、他に業務が可能な事業者があるかどうかは把握していない。 ・年間件数は4,500件あり、1件あたりの対価として特に安いとは考えていない。 ・事業者に専門の方がおり、業務を行っている。 ・学術文献の選定の方法、英文論文の主題分析及び専門用語の抽出方法、業務履行体制、工程表等を事業者に提出させ、当方の担当が審査をしている。 ・過去6～7年は1社だけの応札となっており、他の1社が応札したときも、金額に開き（高額であった）があり、その次の年度には入札に参加いただけなかった。 ・平成28年度以前は確認していないが、その頃から続いている。 ・変わらない。 ・平成28年度は5,000件、29年度は4,000件、30年度以降は4,500件である。

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の実績として、例えば100件少なかった等の場合も単価は変わらないのか。 ・過去1度応札した事業者が来ないとすれば、単価の開きが原因ではないか。 ・農業分野以外に、インプットセンターとなっている機関はないのか。筑波には多くの分野の機関があるので、そうした機関の契約状況を調べることで、競争原理が働くよう改善できる部分が見えてくるのではないか。また、単価の妥当性についても検証することができると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・変わりません。 ・事業者側の判断となるので、当方ではわかりかねる。 ・他分野においてインプットセンターは存在すると思われる。分野が違うので、同じようにできるかはわからないが、調べて検討したい。
<p>○ネットワークライブラリシステム運用支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随意契約で公募して、この事業者1社ということだが、随意契約理由書にある事業者の選定理由がわからない。また、公募の意味はあるのか。 ・次のシステムは、どこが落札したのか。 ・そういう意味では、この事業者が独占していると言える。他にできる事業者はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回までは一般競争を行っていたが、実績として一者応札が続いており、省の情報システムを統括する担当官の助言等もあり、公募随契が適当であると判断したものである。公募して競争性を確保した上での随意契約となっている。このシステムを作ったのが本事業者であることから、それに係る運用支援業務も本事業者しかないという理由である。次のシステム調達においては、システムの賃貸借、保守と運用支援を一体として入札したところである。 ・本業務と同じ事業者が落札した。 ・複数の社のシステムがまとまったシステムとなっており、そうした意味では大きい規模の会社に限定されるということはあると思われる。

意見・質問	回答等
<p>・随意契約理由書は、完全にこの事業者しかできないという書き方であるので、これでは他の事業者が入る余地はない。次のシステムも契約は済んでいるとのことだが、このシステムは、長く継続するものであるので、今後、競争性が働くよう検討していただきたい。</p> <p>○中央データセンター電子計算機設備運用支援業務</p> <p>・ハードはどこメーカーか。本業務を落札したC社か。</p> <p>・本業務はずっとC社が請け負っているのか。</p> <p>・今回、応札した事業者は何社か。また、入札参加資料を受け取った事業者は何社か。</p> <p>・G社が辞退された理由は聞き取っているか。少ない応札の場合、聞き取りを行っていただきたい。</p> <p>・参加要件に、「品質マネジメント、情報セキュリティに係る認証を有すること、研究又は教育を目的とした外部公開サーバのセキュリティ対応を含めた運用支援業務について、3年以上の受注実績を有すること。」とあるが、この条件はずっと同じか。</p>	<p>・今後、検討したい。</p> <p>・物理サーバはD社製品である。仮想サーバは、当センターの別システムであるネットワークサービスシステムから払い出しを受けて運用している。ストレージに関してはE社製品である。ネットワークサービスシステムの運用はC社が請け負っている。</p> <p>・平成30年度、令和元年度、令和2年度はC社だが、それ以前はF社が落札している。</p> <p>・応札は1社である。資料はC社の他に、G社が受け取っている。</p> <p>・当該事業者にアンケートを配布したが、ご提出いただけなかった。</p> <p>・実績の年数については、ずっとそうだったかという点で定かでないが、少なくとも3年以上であった。</p>

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年以上の理由は何か。 ・ この3年が参入する足かせとなっていることはないのか。 ・ 今回1者応札だったが、複数の応札を得るような何か努力はしたか。 ・ この業務は作業者を拘束するようなものなのか。 ・ 他の事業者に入っていただくには、もう少し早く募集をかけるべきではないか。決まったら1か月で準備するということになり、そこは配慮が必要である。 ・ 再請負は無いと考えていいか。 ・ 過去の実績から見れば、受注する能力がある事業者が複数あるというのはわかっており、参加に意欲を示す事業者もあると思われるので、競争原理が働くよう改善をお願いしたい。公告期間のこともそうだが、事業者側の目線で検討しなければ、改善は見込めない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年であればシステムを構築して運用するという一通りのサイクルを経験していることになる。当センターのこれまでの運用実績を勘案した目安である。 ・ 3年が厳しいとは考えていない。 ・ 仕様書をより明確にして業務内容がわかるようにした。必要なスキルレベルもその都度見直しをして、仕様書として余計な制約がないようにしているところである。 ・ 当センターへの常駐は必須ではない。 ・ 検討していきたい。 ・ ありません。 ・ 検討していきたい。
<p>○ルータ保守業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ルータの設置場所は、落札した事業者のデータセンターかと思うが、他の事業者がその場所に入りにくいという状況があるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業者のビル内ではあるが、データセンターとして運用している場所であり、手続きをすれば入れるため、参入の弊害にはなっていないと考えている。

意見・質問	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・本業務はずっとこの事業者が請け負っているのか。 ・作業そのものは、他の事業者でもできるものか。 ・その機器メーカーと契約できる条件はあるのか。 ・今回、応札した事業者は何社か。また、入札参加資料を受け取った事業者は何社か。 ・予定価格はどのように立てているのか。 ・予定価格と落札価格が同額ということは、問題である。予定価格を主体的に決定することは、特に1者応札になり得るケースでは重要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務は機器を更新しており、令和2年度は保証期間のため、保守契約は行っていないが、機器更新前の契約についても、本事業者と契約している。 ・保守契約であるため、機器メーカーと保守契約をできる事業者であればサービスの提供は可能である。 ・それは事業者側のことであり、当方ではわかりかねる。 ・応札は1社であり、資料の受け取りも1社であった。 ・用途に応じて内部モジュールの変更が可能な機器であり、保守価格の標準設定がないため、参考見積書を参考にしている。 ・予定価格の算出方法については、今後において再度検討したい。
<p>○MAFFINゲートウェイ用ルーター式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加資料を受け取った事業者は他にあったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を受け取った事業者は4社である。辞退の理由については、「仕様要件を満たす提案ができない」「要件のJIS Q9001、ISO9001の認定を保有していない」「情報を現地に行かなくては見ることができず検討がしにくい環境だった」「過去の経験がないと履行できない期間設定だった」等である。

意見・質問	回答等
<p>・それらの理由から落札した事業者にアドバイテージがあると考えられる。期間設定については改善の余地はあると言える。 JISやISOの認定は必要なのか。</p> <p>・予定価格はどのように算出したのか。</p> <p>・また数年後に更新があると思う。1者応札が続いているが、適正な価格により契約できるようお願いしたい。</p>	<p>・これらの規格は、作業の品質やセキュリティを確保するという規格になるが、本機はMAFFINネットワークの最も外側の玄関口に設置する機器であり、不適切な設定を入れられると接続するすべての機関に影響が及ぶため、最低限の要件として必要である。本機を納入できるような事業者であれば、本要件の認定は受けていると思われる。</p> <p>・機器の価格については、2社から徴取した参考見積書の安価な方を採用した。設定等の人件費については、当センターにおいて技術者単価と工数により算出したが、比較したところ参考見積書の方が安価であったため、結果として機器の価格、人件費ともに参考見積書の額を採用した形となった。</p> <p>・適正な価格となるよう、検討したい。</p>